

2006年度東京支社「鉄道沿線からの森づくり」について

近年、地球規模での環境保全への取り組みが一層の広がりを見せており、当社においても地球環境の保護に貢献すべく環境保全への取り組みを進めております。

その一環として、1992年度から鉄道沿線等への植樹活動「鉄道沿線からの森づくり」を全社的に実施しており、平成18年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を「対策活動実践部門」で受賞しました。東京支社においても毎年植樹を行い、これまでに約39,000本の植樹を行っております。

第15回となる今回は、地元自治体の荒川区の後援により、荒川区立公園内に約500本の苗木を植えます。

記

1 日時

2007年2月25日(日) 10時00分から11時00分

2 場所

荒川区立天王公園

住所：荒川区南千住6-67-21

(南千住駅徒歩15分程度)

3 参加者 40名程度

- ・ 荒川区長以下、区職員
- ・ 地元自治会の皆さん
- ・ JR東日本東京支社長以下、支社社員



4 植樹規模

本数 約300本

[ドウダンツツジ、アジサイ]

[2005年度植樹風景]

面積 約40㎡

その他、荒川区立宮前児童遊園へ約200本、30㎡

5 その他

1992年度から2005年度までの14年間で

植樹面積 約13,000㎡

植樹本数 約39,000本 行っております。